

第18回うつくしま YOSAKOI まつり 審査要綱 (U-24・審査)

審査目的

当審査はうつくしまYOSAKOIまつりを継承し、各チームの継続とうつくしまYOSAKOI踊りのレベルアップを図り、最も基本となる「鳴子を両手に持ち演舞すること」に比重を置き、その技術等を下記審査項目と併せて評価します。

審査項目

調 振	和 付	& け	・ 曲と踊りの調和がとれ、心に感動として残る、魅了される演舞構成であったか？
装 飾	等		・ 衣装のデザインや色調が、曲や踊り・口上または歌詞と調和がとれ、演舞との一体感を感じたか？
熱 意	等		・ 表情が豊かで、掛け声等が観客に届いているか？また演舞から溢れる気迫や思いが、観客に届いていたか？を客観的に見る。

※うつくしま YOSAKOI まつり参加条件

- 一、鳴子を両手に持ち、演舞の全体を構成する
- 二、曲に民謡等を取り入れる「地元(地域)に根付いている曲・踊り・歌等」
- 三、礼に始まり礼に終わる

≪「鳴子を両手に持ち演舞すること」については、演舞時に踊り子が全体的に鳴子を両手に持ち演舞を構成しているか？を評価し、「審査項目」では「装飾等」に属します。≫

採点方法

- ・ 全項目を総合的に評価し、採点表に1位から順位を記入します。

共通事項

- ・ 審査ノート記載内容を、審査項目と照し合せ評価します。
- ・ 全力演舞での間違いは、減点項目ではありません。
- ・ 旗、幕、小物等は演舞を引き立てるための道具であり、「装飾等」に属します。
- ・ 鳴子を両手にもって演舞しているかどうかは、各審査員が判断します。
- ・ 全チーム演舞が終了するまで、採点表および審査ノートは回収しません。

各 賞 (審査：各1チーム) (U-24)

- ・ 大賞 (福島県知事賞) 1位
- ・ 準大賞 (郡山市長賞) 2位
- ・ 3位 (福島民友新聞社賞) 3位
- ・ 4位 (実行委員長賞) 敢闘賞
- ・ 5位 (大会長賞)